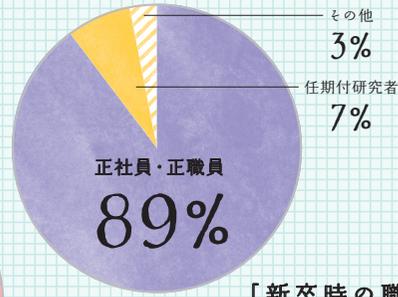


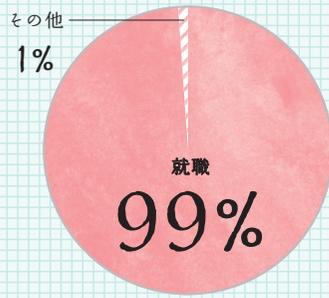
[新卒時の就職形態]



POINT

研究・技術開発職に就く人がたくさんいます。そうでない人も、弁理士や証券アナリスト・技術営業など、大学で学んだことを活かしているのが特徴。

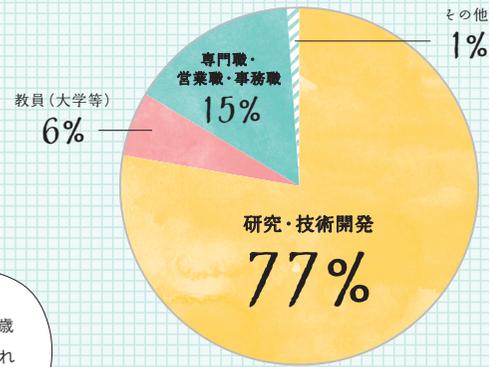
[新卒時の就職率]



POINT

25~59歳では9割の就業率をキープ。60歳以上で働いている人も多く、年齢に左右されない職業に就いていることがうかがえます。

[新卒時の職種]

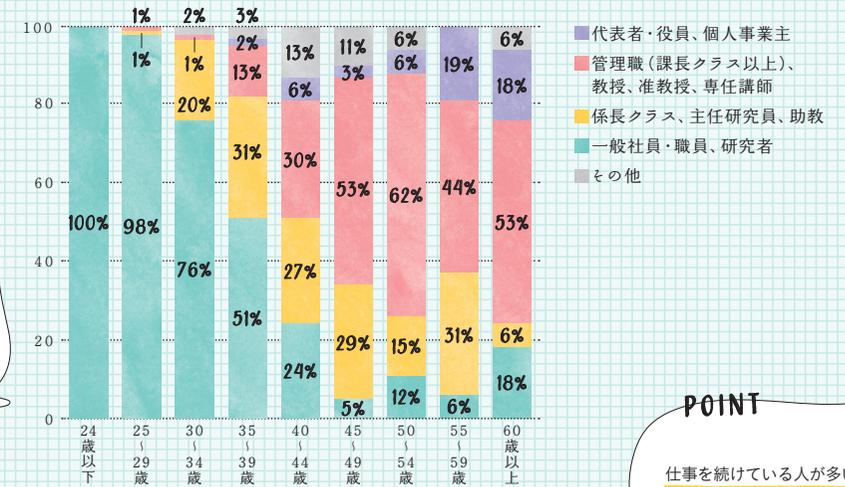


東工大女子学生の

卒業後アンケート

OG 739人 に、仕事や結婚について教えてもらいました。

[年代別の現在の職階]



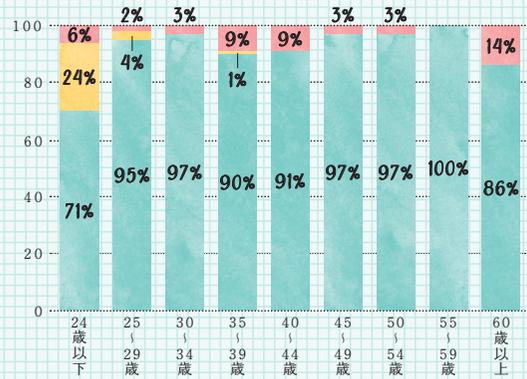
POINT

年齢が上がるにつれて管理職になる人が増えています。

POINT

仕事を続けている人が多いので、育児と仕事を両立していることがわかる結果に。

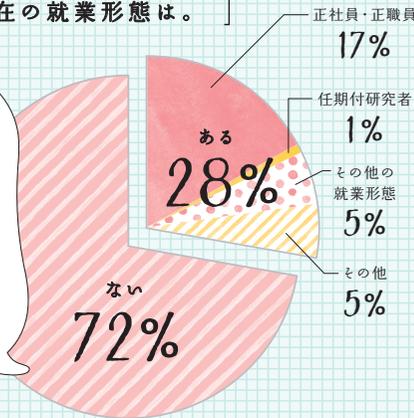
[年代別の就業率]



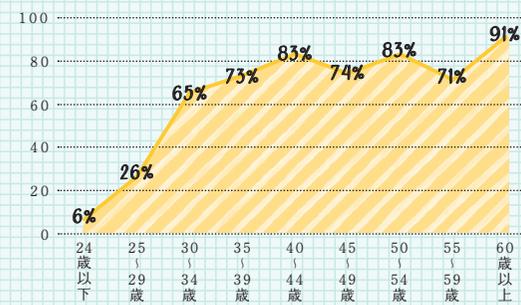
離職または転職したことがあるか。現在の就業形態は。

POINT

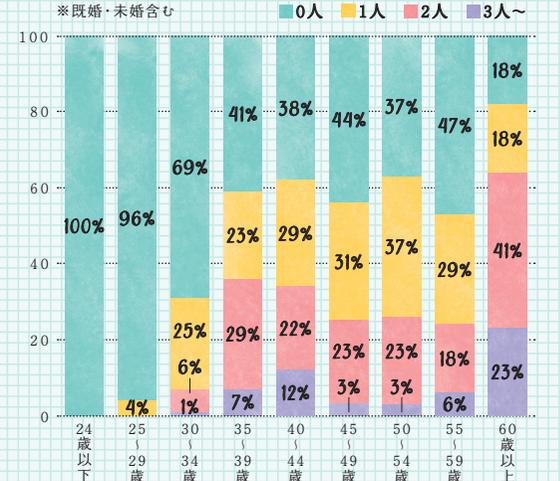
新卒時の職場に長く働いている人が多いようです。離職や転職をしても、6割の人が正社員・正職員になって、転職も難しくないのでわかります。



[パートナーの有無]



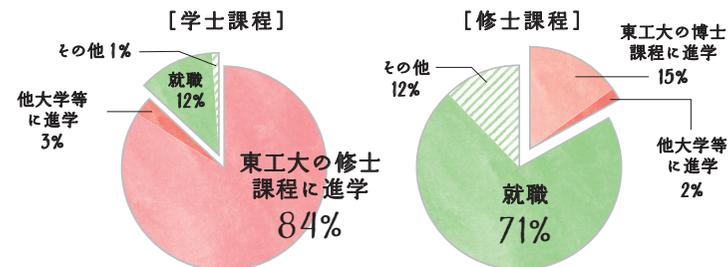
[子どもの人数]



東工大 DATA

[女子学生の卒業後の進路]

(2022年)
東工大の女子学生の多くは、大学を卒業すると大学院修士課程(標準2年間)に進学します。修士課程修了後、博士課程(標準3年間)に進学する女子学生も。



※その他は、留学生が母国で就職準備中など

[東工大を選んだ理由]



POINT

国立だからという理由と、自分の学びたい分野があるからが、ほぼ同数で上位に。研究に打ち込むために環境を重視している人が多いのも特徴。

東工大に入ってよかったこと

- 学生と先生の距離が近い。よく面倒見てもらいました
- 芸術系、人文系の講義も充実している
- 研究姿勢や、思考のプロセスと学べました
- 切磋琢磨しあえる友達がたくさんできた
- 抜群の研究環境!

出典:『東京工業大学 女子学生の卒業・修了後の動向に関するアンケート(2014年9月)』 ※端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。 ※本学には外国人留学生の卒業生・修了生も多数いますが、このアンケートのデータは日本の高校から進学した卒業生・修了生のものです。